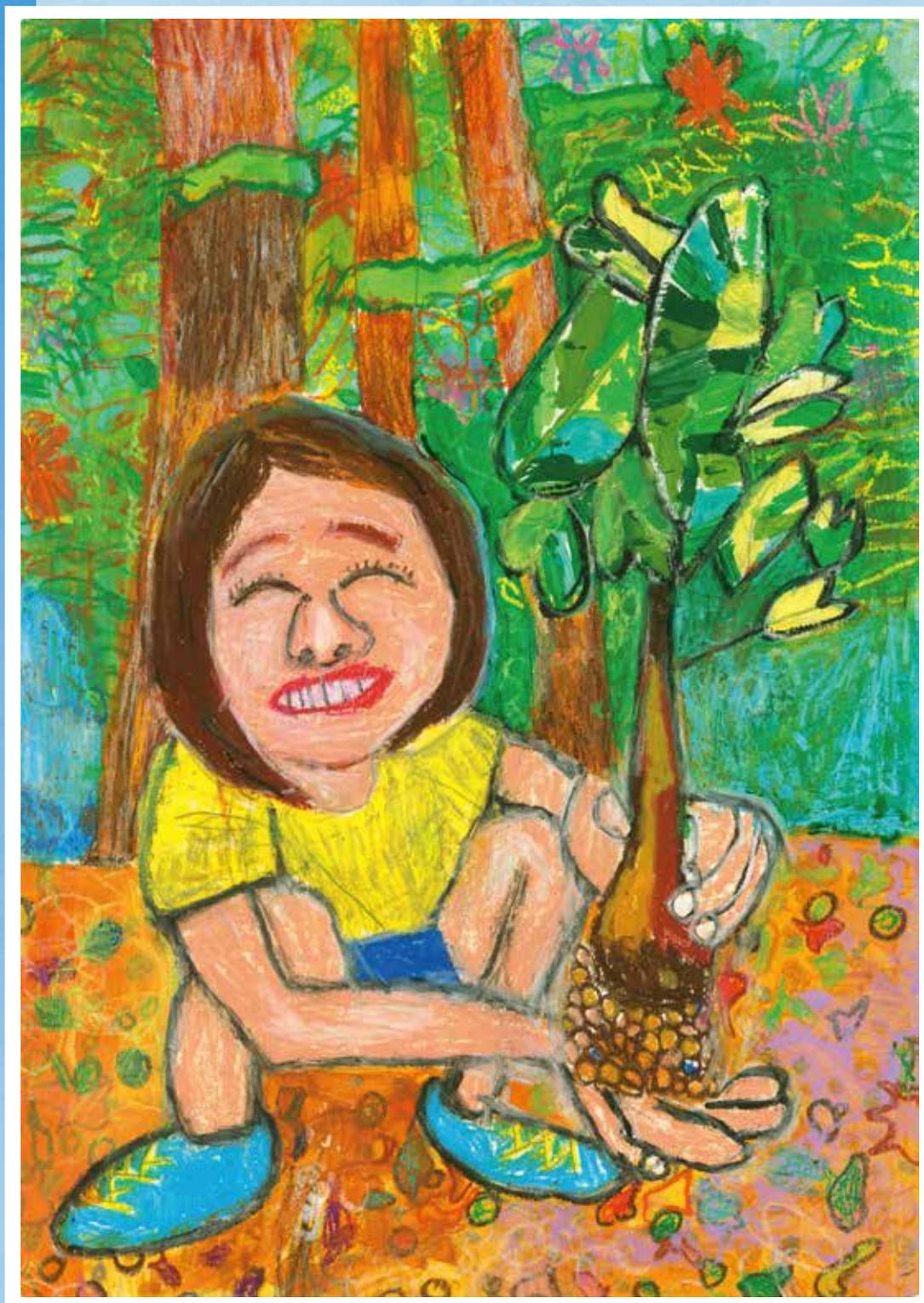


平成30年度

国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

はじめに

このコンクールは、公益社団法人 国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様から寄せられた「緑の(羽根)募金」を活用し、千葉県緑化推進委員会が実施しているものです。

平成30年度は、県内371の小学校から6,614点、104の中学校から1,759点、合計8,373点のご応募をいただきました。

この作品集は、数多くの応募の中から入賞された作品を大勢の方にご覧いただき、みどりづくりへの理解の輪が一層広がることを願い、作成したものです。

皆さんが「みどり」や「森林」に、どのようなことをイメージされているのか、この作品集に掲載された作品を拝見しますと、それがよく分かります。

その清々しい景観であったり、みどりと触れ合う楽しい時間であったり、水や生き物を育んだり、二酸化炭素を吸収して酸素を創り出すはたらきなど、作者の数だけ、様々なみどりのイメージが表現されています。

私たちにとってみどりは、それだけ身近でもあり、大切なもので、いつもお互いに接しながら、助けたり、助けてもらったりする家族や親友のような存在と言えるでしょう。

皆さんも勉強されているように、森林に代表されるみどりは、地球上のあらゆる生き物に様々な恵みを与えており、私たち人間もみどり無くして生きていくことはできません。つまり私たちが毎日を元気に安心して暮らしていくためには、森林(みどり)もまた元気であることが必要です。

しかし、人の手で植えた森林の多くが、本来ならば木を伐り出して木材として利用し、若返りを図る時期であるのにそれが進まず老齢化していたり、多発する自然災害の被害を受け、再生を待つ森林が数多く見られたりと、残念ながら元気がなくなっている森林があります。

私たちは今後も、このような森林が少しでも元気になるよう緑化運動などに精一杯取り組んでいきます。コンクールに参加された皆さんは、皆さんが一枚一枚の絵に表現してくれたようなみどりへの思い、そして人とみどりのかかわりをいつまでも大切に、これからの日本の森林を元気に育てていって欲しいと思います。森林(みどり)は、日本だけでなく世界中の人々が、地球環境を壊さずに生きていくために大変重要な役割をはたしているのです。

結びになりますが、コンクールの御後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日报社、特別な御協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、御指導、御協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、このコンクールに参加された皆さんの可能性に大いに期待をし、益々の御健勝を心からお祈り申し上げます。

平成30年12月

公益社団法人

千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英介



●総評(審査にあたって)

緑あふれる豊かな自然と、地球に対する夢や希望、自然との触れ合いの中で育まれる人間と動物たちとの関わりや友情、学校や街など自分たちの身近な場所で取り組む森林保護や緑化活動などをテーマにした本コンクールは、49回目を迎えます。本年も、県内各所から8,300を超える作品が集まりました。応募総数は減少傾向にあるものの、全国的にはトップクラスの参加者数を誇ります。昨年同様、子どもたちの身近な環境への興味・関心の高さに驚かされました。

心がほっこりと温まる作品や、深い洞察力に裏打ちされた哲学的とも言える作品、奇想天外でユニークな作品等々、審査する側も、思わず笑みを浮かべたり、感嘆の声をあげたりと一段と力が入ります。全ての作品に共通しているのは、人や動物たちが輝くような笑顔を描いていること。緑や自然を慈しみ、一人の地球人として大切に守り抜いていこうとする真摯な気持ちが伝わってきます。

小学校低学年は、主人公である自分が森や木々の中に溶け込み、花や昆虫たちと楽しく遊んでいる様子が画面いっぱいに描かれていること、高学年は、発達段階に合わせてテーマを理解し、緑や生き物たちとの関わり合いが社会性を含みながら、より明確に描かれていること、中学生は、地球を取り巻く様々な環境問題や自然への畏敬などを的確に理解し、作者自身が考えたテーマに添って、機知に富んだ、アイデア溢れる作品に仕上がっていること、構図や配色なども優れ、説得力があること、などを評価しました。

自然の中で遊び、生き物に触れ、観察し、それらを作品に描く体験は、足元の小さな世界はもちろん、地球全体の環境を守り、緑を大切に育てることに繋がります。子どもたちの発想力には無限の可能性が広がります。その豊かな感性を忘れずにいてほしいものです。

●小学校・低学年の部／評

可愛いアイデアが、ぎゅっと詰まっている作品がたくさんありました。物語の主人公は、もちろん自分。小鳥にウサギ、チョウチョやトンボにアライグマ、イモムシだってみんな仲よし。緑を背景に、生き生きと楽しそうに遊んでいます。生活科で学んだ

ミニトマトやヒマワリなど、細かな部分まで丁寧に描くことができました。子どもらしい感性で、四つ切の画面からはみ出してしまいそうな勢いで最後まで書き上げた作品は、見る人を感動させます。

構図や技法を凝らした、統一感のある作品が目立ちました。中心となる人物を大きめに書き上げることで、画面が一層魅力的に仕上がっています。

●小学校・高学年の部／評

学年が上がると、作品がより写実的になってくるのがわかります。自然や生き物たちとの関係を、自分たちが持つ独自のイメージで膨らませ、ユニークな世界観を作り上げています。身の回りの小さな世界から、地球規模の大きな世界へと目を向け始めます。カラージュやマーブリング、スタンピングなど、用いる技法も様々。思わずニヤリとしてしまう作品が多いのも、この学年の特徴でしょうか。

植物や木々の葉や草を、一枚一枚丁寧に描き込む技術力は、迫力があります。小学生らしい幼さと、もうすぐ中学生の仲間入りをしている背伸びした感性とが入り混じり、作品をより魅力的なものに仕上がっています。

●中学校の部／評

確かな写実力と豊かなアイデアは、圧倒的です。自然界に対する強い思いと、人間や動植物などを見つめる観察眼の鋭さに寄るものなのでしょうか。幹や葉、水滴にあたる陽の光など、じっくりと時間をかけ、愛情を持って描いているのがわかります。大胆な構図や同色系でまとめたグラデーション、配色の工夫など、「見せる絵」の要素を多分に含んだ力作揃いとなりました。

自分たちと緑、社会と自然環境など、日々生きていく中で感じる様々な思いを作品に表すには、頭で考えるだけではなく、実際に体験してみることが必要です。散歩やスポーツ等日常生活を楽しみながら自然に接し、さらに良い作品を生み出して欲しいと思います。

千葉県教育庁教育振興部学習指導課 指導主事 江波戸 直希
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 森 修



千葉県知事賞

2学年 田中 里歩

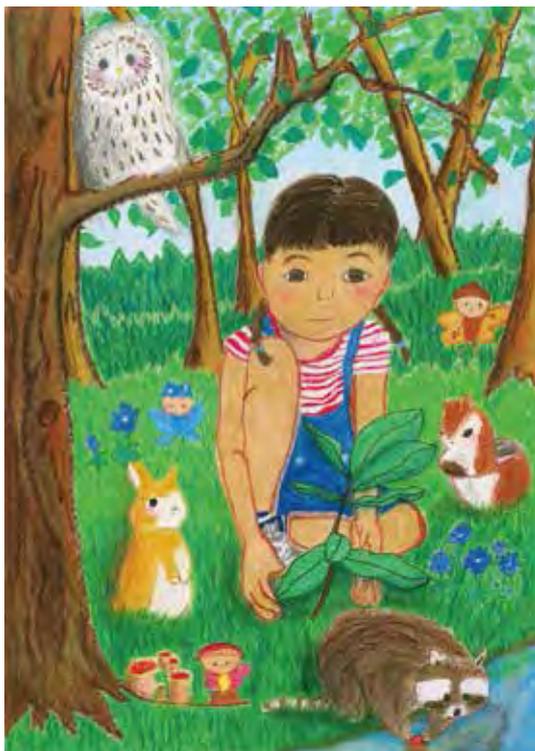
◇お日様みたいな優しい笑顔で苗を植えるのは、里歩さんなのかな。たくさん色を使った木の葉や、重ね塗りで幹の色使いに観察力の高さを感じます。外遊びが大好きだからよく見ているのかな。大きな木に育つといいですね。



千葉県教育長賞

2学年 加藤 明香里

◇人も花も虫も動物も、一つの輪になって繋がっています。後ろに見えるのは、太陽でしょうか。地球上の生き物たちは、みんな家族。仲良く生きていこうよ、というメッセージが伝わってきます。隅々まできちんと描き込まれていますね。



千葉日報社賞

3学年 大野 綺子

◇ていねいに苗木を植えている様子を、動物たちがそっと寄り添い見守っています。緑を増やし豊かな森を守りたい、という強い気持ちが表現されていますね。配置をきちんと計算し、画面の隅々までリアルに描いているのは立派です。



委員会理事長賞

1学年 中井 琉偉

◇力強く、迫力のある絵です。男の子の大きな手と、虫を捕まえる時の大きな口を開けたユニークな表情は、見る人を元気にしてくれます。昆虫たちの種類の豊富さにも驚かされました。琉偉さんは、生き物が大好きなのですね。



特別賞

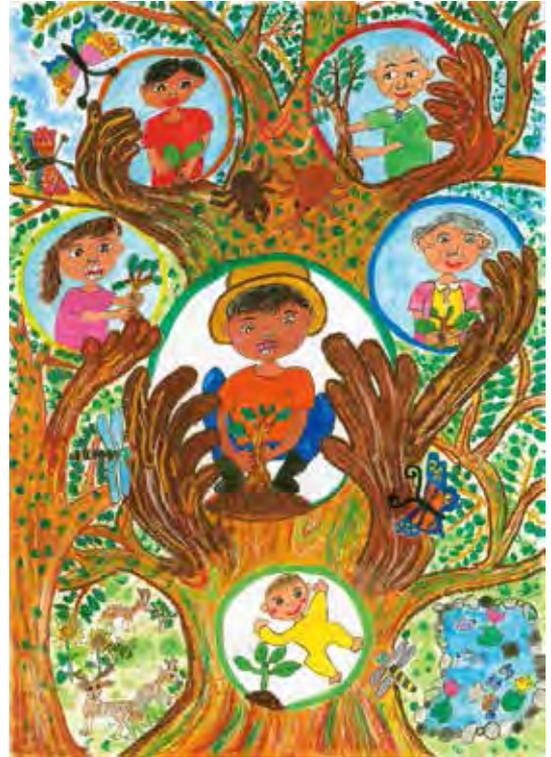
小学校 高学年の部



千葉県知事賞

6学年 宮川 紗瑛

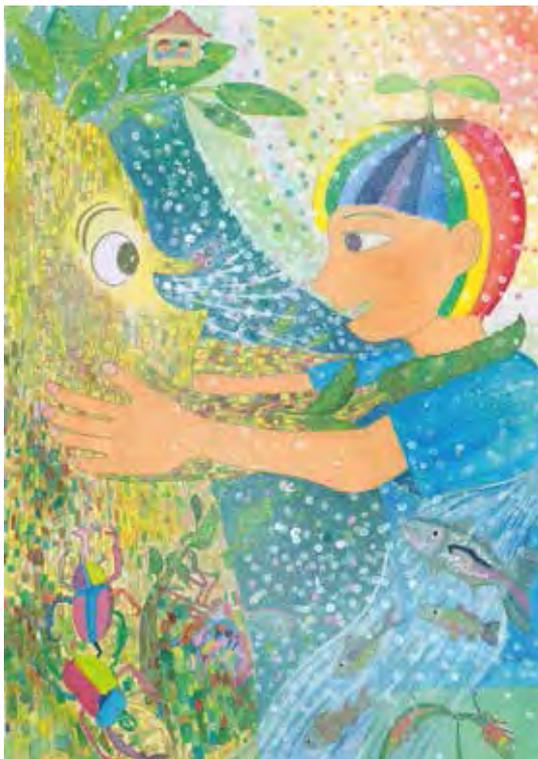
◇カラフルな色使いが、独創的で楽しい世界を作りだしています。遠く離れた宇宙空間から花の妖精たちが、自然という名の植物や果実を地球へ注いでいるかのような壮大なエネルギーを感じる作品です。



千葉県教育長賞

4学年 布留川 拓己

◇木の間にいるのは家族なのかな。赤ちゃんからおじいさん、おばあさんまでみんなで緑を未来へ繋ごうとする気持ちが伝わります。絵具とクレヨンを効果的に使った幹の色使いにセンスの良さが光ります。心がほっこりしますね。



千葉日報社賞

5学年 廣田 仁太

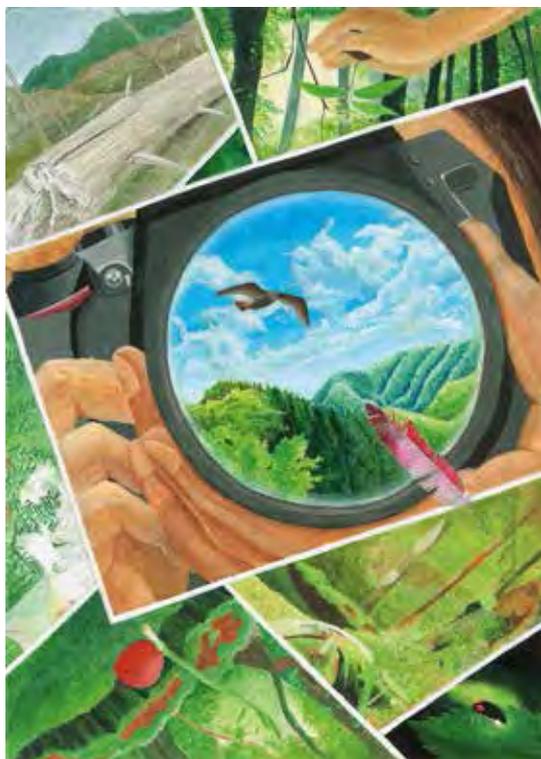
◇木の精と向かい合い、生命のしずくを浴びているのは大地の精なのでしょうか。見る人を優しい気持ちにさせてくれる不思議ワールドが、透明な色使いと確かな写実力によって展開されます。飽きることなく見続けたくりますね。



委員会理事長賞

4学年 溝部 優花

◇植樹する男の子を中心にたくさんの世界が広がります。ゾウやシマウマが息づくジャングルに、鳥や小動物が住む森、巨大な海の生物たちは豪快なジャンプをしています。地球を大切にしたいという気持ちが伝わってくる力作です。



千葉県知事賞

1学年 小沢 凜

◇森林の変遷を写真のカットの組み合わせで表現した大胆な構成が魅力です。空に浮かぶ雲の影や木漏れ日を浴びた葉、光る虫など、その表現力は圧倒的です。赤色の羽根に生命力を感じますね。



千葉県教育長賞

3学年 内山 璃子

◇シンプルな構成ながら見る人の心に静かに訴えかける生命の力を感じます。日の光に照らされて流れ落ちる清らかな水が、生命を育む源になっているのですね。ジョウロの質感や背景のグラデーションに技術力の高さが表れています。



千葉日報社賞

1学年 前野 るり

◇青いチョウと青いトリが鮮明な印象を残す作品です。日光が木々の緑にあたって作り出す淡い帯と、細筆で描いたシダの繊細さが見事に表現されています。作者はきっと自然への深い愛情と鋭い観察力を併せ持っているのでしょう。



委員会理事長賞

2学年 古川 かりん

◇夏の日、一面に咲くヒマワリに見守られ苗木を植える少女。ほのぼのとした風景に、少女の凛とした姿が清々しく映ります。遠近法が効果的に使われ、画面全体に奥行きを感じます。緑化を進めようとする作者の強い思いを感じます。



1学年 徳政 光琉



1学年 塚原 柳葵



1学年 目黒 凌空



2学年 三浦 莉緒



2学年 加瀬 盟



3学年 中島 心葉空



3学年 芝田 侑大



3学年 吉田 翔馬

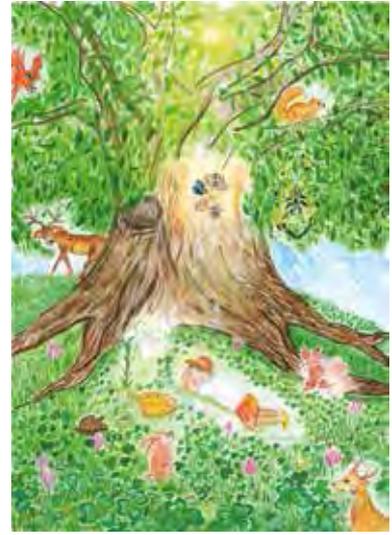




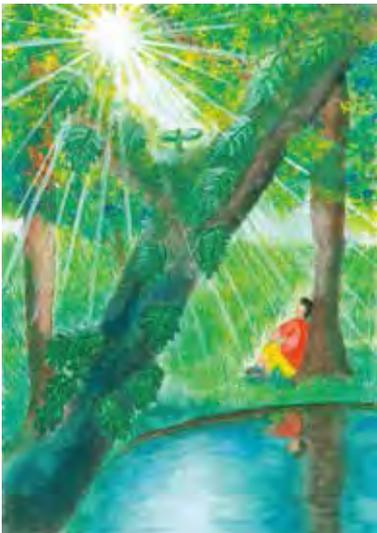
4学年 松本 紗季



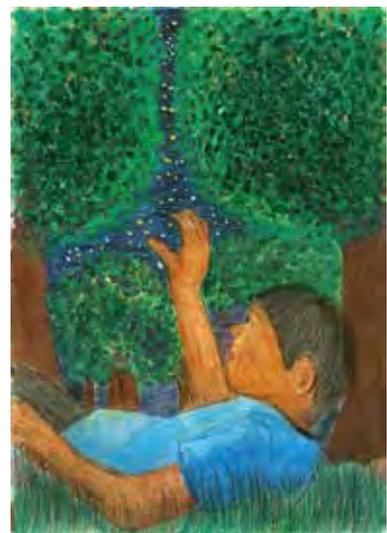
4学年 石川 綾乃



5学年 大藤ビントゥ



5学年 嘉瀬 颯真



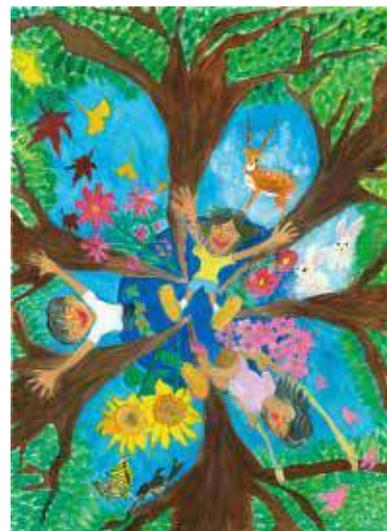
5学年 昆野 天馬



6学年 伊藤 朱璃



6学年 高見 夏生



6学年 鈴木 日菜





中学校の部



1学年 齋藤 優真



1学年 鈴木 美紫桜



2学年 近田 絵海



2学年 佐藤 真優



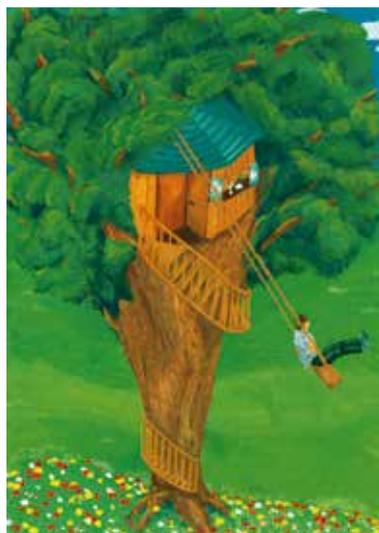
2学年 大木 美澄



3学年 吉田 樹生



3学年 石田 和歌

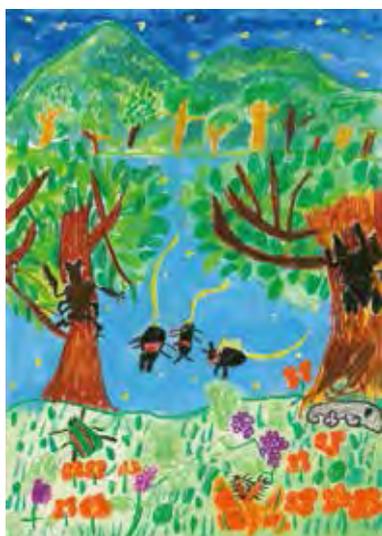


3学年 色本 侑加





1学年 高岡 真緒



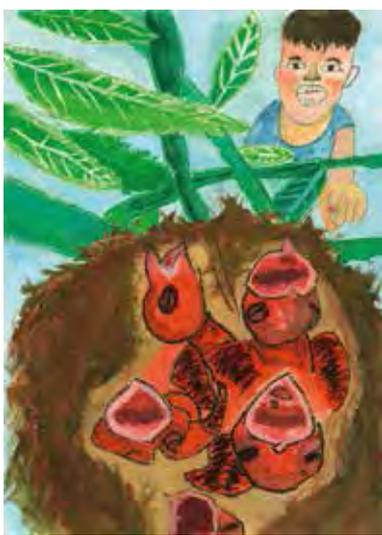
1学年 岩泉 優真



1学年 御園 瑛斗



1学年 伊藤 咲成



2学年 野村 侍永



2学年 寺師 翔太



2学年 田谷 海伽



2学年 永井 文人



3学年 小寺 優人



3学年 岡田 泰知



3学年 柴田 あみ



3学年 秋山 真慶

小学校 高学年の部



4学年 伊藤 かしわ



4学年 富樫 天



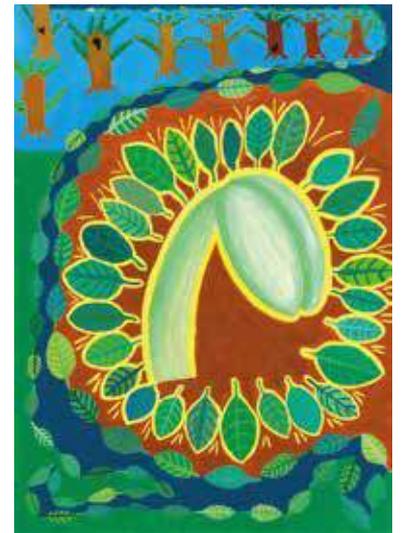
4学年 大谷 緑風



4学年 小見川 裕斗



5学年 逸見 ゆづ



5学年 吉岡 実輝



5学年 加藤 千晴



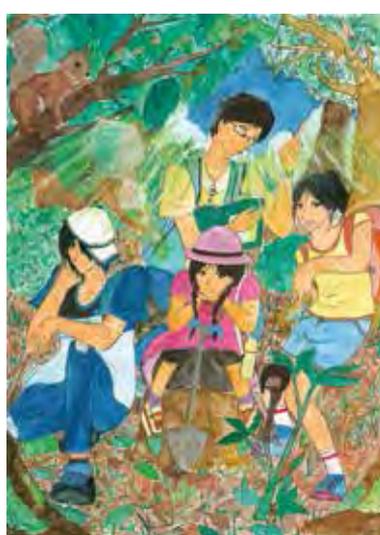
5学年 小野寺 凜



6学年 高見 紗緒莉



6学年 高橋 南那保

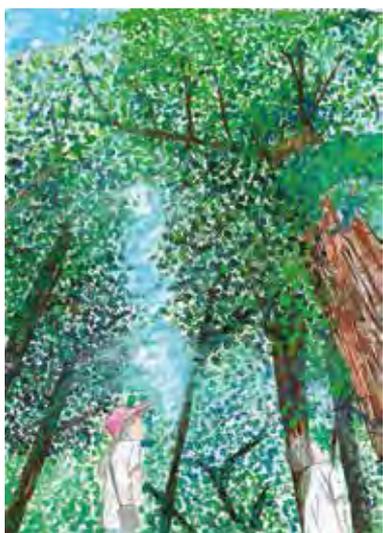


6学年 田辺 葵



6学年 松尾 夏也子

中学校の部



1学年 佐野坂 羽菜



1学年 岡本 実桜



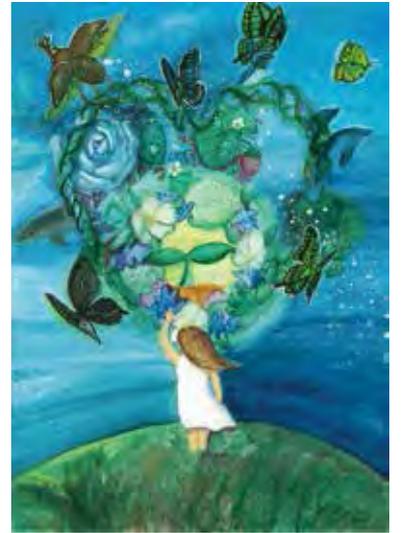
1学年 上新 彩綺



1学年 小谷 瑠奈



2学年 金子 亮太



2学年 平島 綾乃



2学年 並木 優華



2学年 羽鳥 遥香



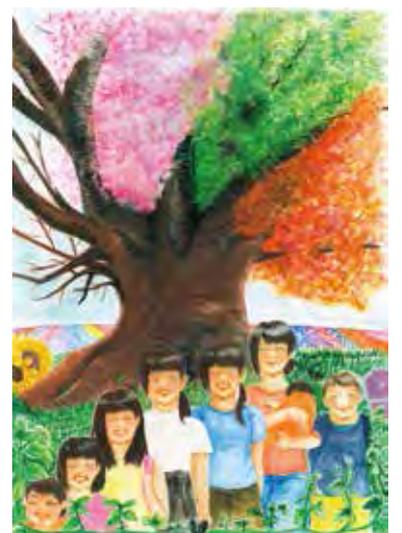
3学年 百足 こころ



3学年 岡本 彩花



3学年 福川 翔



3学年 吉井 ゆめか



千葉信用金庫協賛賞

小学校 低学年の部



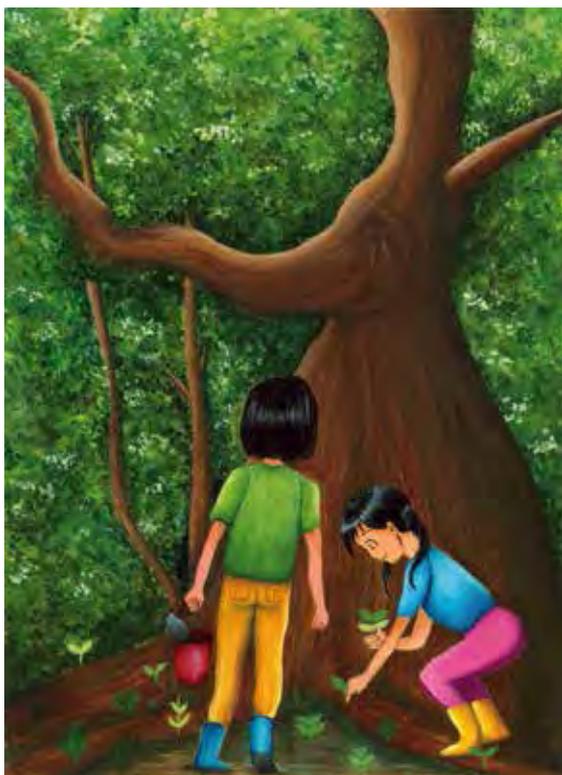
1学年 福島 咲希

小学校 高学年の部



4学年 小林 正知

中学校の部



3学年 湯浅 安里

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。

また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



平成30年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

★特別賞★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
2年 田中 里歩	6年 宮川 紗瑛	1年 小沢 凜
	千葉県教育長賞	
2年 加藤明香里	4年 布留川拓己	3年 内山 璃子
	千葉日報社賞	
3年 大野 綺子	5年 廣田 仁太	1年 前野 るり
	委員会理事長賞	
1年 中井 琉偉	4年 溝部 優花	2年 古川かりん

★特選★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 徳政 光琉	4年 松本 紗季	1年 齋藤 優真
1年 塚原 椰葵	4年 石川 綾乃	1年 鈴木美紫桜
1年 目黒 凌空	5年 大藤ビントゥ	2年 近田 絵海
2年 三浦 莉緒	5年 嘉瀬 颯真	2年 佐藤 真優
2年 加瀬 盟	5年 昆野 天馬	2年 大木 美澄
3年 中島心葉空	6年 伊藤 朱璃	3年 吉田 樹生
3年 芝田 侑大	6年 高見 夏生	3年 石田 和歌
3年 吉田 翔馬	6年 鈴木 日菜	3年 色本 侑加

★入選★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 高岡 真緒	4年 伊藤かしわ	1年 佐野坂羽菜
1年 岩泉 優真	4年 富樫 天	1年 岡本 実桜
1年 御園 瑛斗	4年 大谷 緑風	1年 上新 彩綺
1年 伊藤 咲成	4年 小見川裕斗	1年 小谷 瑠奈
2年 野村 侍永	5年 逸見 ゆづ	2年 金子 亮太
2年 寺師 翔太	5年 吉岡 実輝	2年 平島 綾乃
2年 田谷 海伽	5年 加藤 千晴	2年 並木 優華
2年 永井 文人	5年 小野寺 凜	2年 羽鳥 遥香
3年 小寺 優人	6年 高見紗緒莉	3年 百足こころ
3年 岡田 泰知	6年 高橋南那保	3年 岡本 彩花
3年 柴田 あみ	6年 田辺 葵	3年 福川 翔
3年 秋山 真慶	6年 松尾夏也子	3年 吉井ゆめか

★千葉信用金庫協賛賞★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 福島 咲希	4年 小林 正知	3年 湯浅 安里

★佳 作★

小学校

1 学 年

奈電子里太奈湊
咲本夕紅一礼
原菜夕紅一礼
田野井村原田川
小中坂松菅吉石

樹凧斗琴後都地葵人平練
知 椰心果湊大 慶哲匠
峯川ヶ村住村藤山岡藤藤
花重伊奥森中内杉西佐後

蓮翔鈴奈心成良愛乃央恵
晴琉柑瑚諒胡結利鈴久
川口田宮木田原邊藤山田
小野太本青藤三渡齋高安

己華希人來心樹瑠緒子菜
晴愛珠隼末永光明利都可
部橋氣我端藤政田 西和
矢高和菅川工末内谷今関

2 学 年

子良詩斗子乃奈
愛優美紡璃紀杏
岡宇阿杉宮鶴久

朗花郎子夏里来里奏菜汰
士々二夕彩友虹央 花浩
清梨倉菜田 詩
森海島加久浅瀬小伊小柿

心月衣香香己奈生晴輝真
堅美結夢日拓理侑大大颯
邊田田藤 明 山野田川口井
渡岩浜佐関皇吉古山今

子空王雅輝基子佑和緒南
日穂隼大大煌輝乃賢莉那
美 邊川子井 下野原橋原野
渡市金藤関木昆吉石秋星

3 学 年

彩実生月和煌大
由仁悠結大 颯
松堀倉田井藤井
村大小中櫻加藤

香史光首隆大貴杏緒た尋
乃聡悠彩志総陽璃美な千
尾村藤本藤田野毛原野井
平北佐宮伊岡中三松高石

都渥樹樹織祐美海斗香凧
葵朱佳 伊昂芽有海結
島本根邊邊田塚口見 木
甲山白渡渡松大山船堤鈴

緒空樹大世禄慧也央優菜
莉倉大達千 隼貴椋光歩
坂口山田井田山川木野
井山秋太新太秋石鈴平関

4 学 年

大帆助乃尋人皇
文花之菜千祿玲
山瀬藤下上字久
丸村伊山三金田

光海七平花織泉子胡凧花
都来美見遥美萌菜仁 弥
嶋木 原十本藤泉藤原木
花柏西篠五野佐和齋竹鈴

真希夢誓凧笑都我音し守
柊咲月快 彩瑛勇珠ん
口ノ取名藤藤原山村垣谷
田一香推伊遠菜田戸稲板

菜奈野優也菜咲香歩お穂
里凧新愛敦日光瑠思り紫
松島井橋川藤田梨村上谷
小長川高市齊家高野村長

5 学 年

海平羽明香莉ら
天康袖太日愛そ
坂月 生島石田
小望辻放大平内

結愛穂樹る也優菜ん袖た
美 勇ら凧水央ら
江場井椋田町村藤すひな
堀馬酒高輪深中佐赤高柿

貴子花虹希葵羽良芽衣
敦莉美天 日希美沙夢瑠
寺田間坂橋藤間西 口田
小熟平伊石伊風中柳山飛

鈴輝佑恵里愛花望織那美
優心早咲樹 歩琉早瀬成
藤丸邊形澤嗣 田田本野
齋城磯實鶴隼守 池西岡河

6 学 年

苧菜梨真哉穂末
青芹珠諒輝果夜
条川下井川琉彩
七菊森大道大田

海葉奈菜か歩み莉子海実
拓柚文里の明ふ朱真未愛
岡田中瀬村毛野澤木垣崎
田和田加北石北野鈴高福

菜音佳液香奈捺弥意里叶
理妃乃虹桜加晴京麻裕夢
麻穂 田岡野井多田 田
宮吉森時片石今大山関孤

勇果佳心那郎実太悠真歩
陽月結 春太琴俊深悠幸
瀬 々井川志岐田邊本野
岩関佐辻小合上隅渡福久

1 学 年

ね菜一羅花礼央
や愛公夢彩 瑚
水岡川橋島山崎
鎗寺宮大梁土川

実唯ひ悠き希奈花雅寿花
希鈴さず紗綾一 日月
田辺森藤原井宅野子崎井
増渡高佐藤直三渡金神宇

凧花の花灯香翔保帆晟咲
里の木 日大志香大光
藤 梨は原 明 川山谷口橋後藤田
伊加澤 中徳板山石城伊奥

紗大香夏月凧心海遙音翔
良凧穂 川 紅碧 彩真
津森藤崎田藤橋高謙沢々
海末須松宇須三小志三佐

2 学 年

羽衣太衣優季心
好結勇結 瑞麻
野峰谷藤藤木木
岡永長齋伊鈴鈴

良る花唯り優萌羽乃彩子
紗こノ由ほ美実優八理柊
川田合浪林井木野賀木本
中森落立小鴨冠中仁荒橋

帆香莉菜光り菜木真梨也
志清明湖 の里恵瑞香達
房柳笹野橋田原上島木川
恩小小平石飯石川中荒石

穂香結み衣巴苺平奏ら音
凧百美な唯音 蒼和く咲
梨 生澤林板留泉藤織口中村
麻江小真見小佐錦江田吉

3 学 年

る美紗来華子結
か々実未暖菜望
分浦田 物美
國三岡南四龜米

希な恵里菜香子空み海明
悠な知明愛々萌青こ菜
田子澤岡田山崎井野邊間
岡金竹西吉中箱櫻中渡石

矩奈晴な紀希香輝奈花莉
実玲美す早光楓岬玲瑠愛
田内生藤山屋村後浅生塚
池岩麻加深土中向湯麻大

葵な優凧恋果
夏ひ 花凧
井本澤本 田
荒山中瀧関 嶽

中学校

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- 緑の募金運動
- 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- 緑の教室、自然に親しむ活動の開催
- 樹木名ラベル取付運動
- 緑化運動ポスター原画コンクール など

緑をふやす

- わたしの街みどりづくり事業
(緑の募金による市町村緑化事業)
- 公共施設等の環境緑化事業
- 市民苗木配布会の開催
- 千葉県さくらの会の業務 など

あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



緑の担い手育成

- みどりの少年団の育成
- みどりのサポーターの育成
- 森林整備ボランティアの活動支援
- 林業労働力確保支援センターの業務 など

緑の基盤整備

- 治山・林道など公共事業の要望活動
- 森林・林業技術講習会の開催
- 治山・林道工事コンクールの実施
- 案内板等設置や参考図書等の配布による普及啓発 など



表紙の作品

平成 30 年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校・低学年の部において、千葉県知事賞を受賞した、2 学年 田中里歩さんの作品です。

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会
<http://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148
Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは緑の募金を活用して実施しました。



この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛により作成しました。